

菊池水田ごぼうについての評価

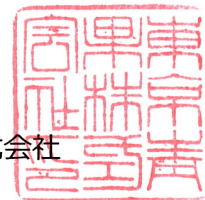
ゴボウはもともと長根種が主流だったが、消費者の移動手段が、車から電車へ変化してきたこともあり買い物袋に入る短いゴボウが選ばれるようになってきた。

更に都市部では、排水溝へ土を流せないなどの理由から、土付きゴボウから洗いゴボウへの需要が高まっている。

御地のゴボウは、そのような消費地ニーズをいち早く察知し、品種の選定や洗浄、あく抜きによる出荷がされており消費者から高い評価を受けている。

出荷量についても、安定した出荷がおこなわれており大型化する量販店のニーズにも対応している。また、冬ゴボウの導入により出荷期間が 12 月から 6 月までの 7 ヶ月間と長くなったことも、量販店と商談する際のメリットとなっている。

東京青果株式会社



野菜第 3 事業部